

15:00 より開始いたします。

- ✓ Zoomアカウントの表示名を「団体名・氏名」に変更いただき、今しばらくお待ちくださいませ。
- ✓ 御用の方は「@事務局」宛てにチャットでお声がけください。

## スマートシティ推進のための官民連携推進フォーラム

令和7年9月25日(木) 15:00~17:00

## 本日のプログラム

- 15:00~15:10 ① 開会
- 15:10~15:40 ② 講演（登壇団体：兵庫県加古川市）
- 15:40~16:08 ③ ピッチ（登壇団体：9事業者）
- 16:08~16:15 ④ 閉会
- 16:20~17:00 ⑤ 個別相談会 ※任意参加

# 1 開会

# スマートシティ推進のための 官民連携推進フォーラム

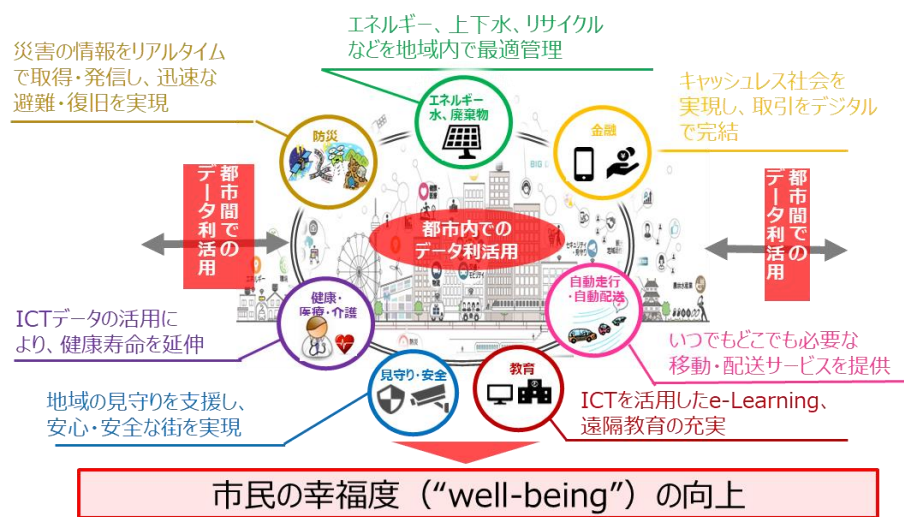
---

国土交通省 都市局 国際・デジタル政策課  
デジタル情報活用推進室

# スマートシティとは（スマートシティガイドブックより）

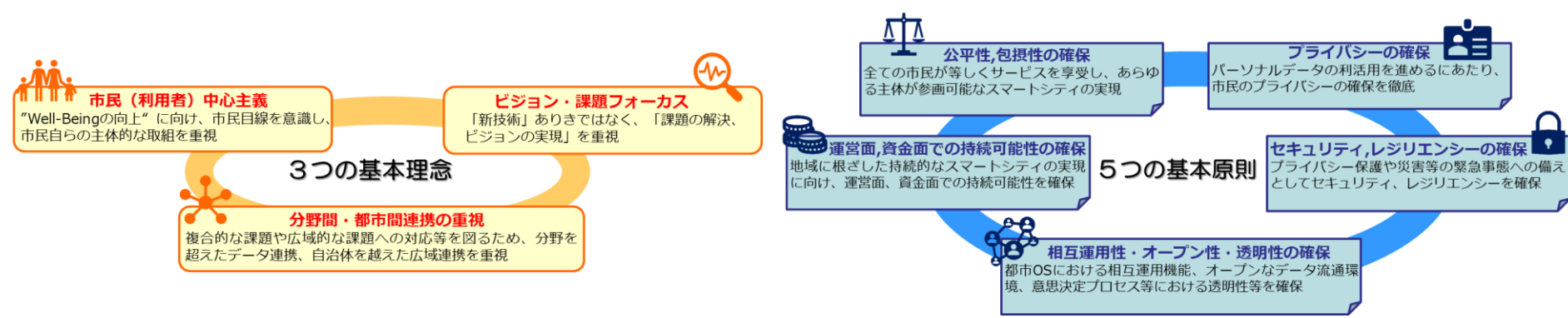
## スマートシティの定義

- ①スマートシティガイドブックの基本理念、基本原則に基づき
- ②新技術や官民各種のデータを活用した市民一人一人に寄り添ったサービスの提供や、各種分野におけるマネジメントの高度化等により
- ③都市や地域が抱える諸課題の解決を行い、また新たな価値を創出し続ける
- ④持続可能な都市や地域



## スマートシティの基本コンセプト

以下の3つの基本理念および5つの基本原則をスマートシティの基本コンセプトとする。



# スマートシティの政府の推進体制と官民連携プラットフォーム

- Society5.0の実現に向け、政府一丸となって、さらに産官学の連携によりスマートシティの取組を推進。

## 政府一丸となったスマートシティの推進体制

### 統合イノベーション戦略推進会議

議長：官房長官、議長代理：科学技術担当大臣

指示 ▼▲ 報告

### スマートシティ・タスクフォース会合

関係府省（事務局：内閣府）

## ○関係府省連携による施策推進体制

### 内閣府

全体総括  
スマートシティの設計図  
(アーキテクチャ)の構築

### デジタル庁

デジタル社会重点計画  
など策定

### モデル事例の構築と全国への横展開

#### 国交省

(都市局)

都市インフラに関連し、複数分野に跨るモデルプロジェクト

#### 総務省

データ連携基盤を整備し、複数分野に跨るプロジェクト

#### 国交省・経産省

(総合政策局)

新たなモビリティサービスのモデルプロジェクト

## 産官学連携によるスマートシティの推進体制

官民の知恵やノウハウを結集してスマートシティの取組を加速すべく、企業、地方公共団体、大学、関係府省等を構成員とした官民連携プラットフォームを令和元年8月に設立。

### 官民連携プラットフォームの構成（合計975団体）

会員（事業実施団体）643団体

企業等  
(408団体)

大学・研究機関  
(48団体)

地方公共団体  
(187団体)

会員  
(経済団体等)  
3団体

会員（関係府省）12団体

内閣官房 警察庁 金融庁 文部科学省  
厚生労働省 農林水産省 環境省  
事務局 内閣府 総務省 経済産業省 国土交通省 デジタル庁

オブザーバー会員  
(317団体)

(R7年9月1日時点)

### ①事業支援

各府省のスマートシティ関連事業を実施する会員に対して、資金面に加え、ノウハウ面でも各府省が一体となって支援

### ③マッチング支援

解決したい課題を持つ地方公共団体等と、解決策やノウハウを持つ民間事業者等とのマッチングを支援

### ②分科会

共通する課題を抱える会員相互で課題の解決策等の検討のため分科会を開催（分科会の成果は会員間で共有）

### ④普及促進活動

各地におけるスマートシティの取組の普及や、モデル事業で得られた知見等の横展開を図るための活動を実施

政府のスマートシティ関連事業（令和7年度予算）

|        | 内閣府<br>(地方創生推進事務局)                                                                                           | 総務省<br>(情報流通行政局)                                                                                                                     | 国土交通省<br>(都市局)                                                                                  | 経済産業省<br>(製造産業局)                                                                       | 国土交通省<br>(総合政策局)                                                                                                            |
|--------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 事業名    | 未来技術社会実装事業                                                                                                   | 地域社会DX推進パッケージ事業（補助事業）                                                                                                                | スマートシティ実装化支援事業                                                                                  | 地域新MaaS創出推進事業                                                                          | 日本版MaaS推進・支援事業（「交通空白」解消等リ・デザイン全面展開プロジェクト）                                                                                   |
| 概要     | 未来技術を活用した地域課題の解決と地方創生を目指し、先進性と横展開可能性等に優れた地方公共団体の取組に対して、社会実装の実現に向けた現地支援体制を構築し、関係府省庁による総合的な支援（複数年継続する伴走型支援）を実施 | デジタル人材/体制の確保支援、AI・自動運転等の先進的ソリューションや先進無線システムの実証、地域の通信インフラ整備の補助等の総合的な施策を通じて、デジタル実装の好事例を創出し、全国における早期実用化を目指す（都市OS構築を伴う補助事業についてのみ合同審査の対象） | 先進的技術等を活用し、まちの課題を解決し、新たな価値を創出するため、都市活動や都市インフラの管理及び活用を高度化するスマートシティの実装に向けて、各地区のスマートシティに関する取り組みを支援 | 将来的な技術の進歩も見据え、地域の移動課題の解決を図りつつ、モビリティ関連産業の裾野拡大や競争力強化に繋がる新たなビジネスモデルの創出・横展開に資する先進MaaS実証を推進 | 複数の交通事業者の連携・協働により、多種多様な交通サービスを「一つのサービス」として利用可能とすることで、マルチモーダルかつシームレスな移動体験を提供するMaaSを活用して、移動環境の向上やコンテンツ連携による地域課題解決に資する取組に対する支援 |
| R7年度予算 | 0.7億円の内数                                                                                                     | 8.5億円（R6年度補正74億円の内数）                                                                                                                 | 2.4億円                                                                                           | 数億円                                                                                    | 326億円の内数                                                                                                                    |
| 過去の選定数 | H30:14事業、R1:8事業、R2:12事業、R3:9事業、R4:10事業、R5:2事業、R6:1事業                                                         | H29:6事業、H30:3事業、R1:5事業、R2:5事業、R3:9事業、R4:12事業、R5:8事業、R6:8事業                                                                           | R1:15事業、R2:14事業、R3:20事業、R4:14事業、R5:13事業、R6:13事業                                                 | R1:13事業、R2:16事業、R3:14事業、R4:11事業、R5:8事業、R6:6事業                                          | R1:19事業、R2:36事業、R3:12事業、R4:6事業、R5:6事業、R6:8事業                                                                                |
| 主な支援対象 | 社会実装に向けた関係府省庁による総合的な支援（各種交付金・補助金の活用や、制度的・技術的課題等に対する助言等）※実証実験等の自治体の取組に対する財政措置はありません                           | デジタル技術を活用して地域課題の解決を図るために必要な通信インフラなど（ローカル5G/LPWAなど）の整備費用を補助（補助率1/2）                                                                   | 実証事業（定額補助（スマートシティ実行計画等に基づく事業において、補助事業者が負担する額を超えない範囲とする）                                         | モビリティを活用した新たなビジネスモデルの実証を委託事業として実施                                                      | ・広域的、先進的なMaaS等の取組についての支援<br>・新たな決済手段や新しい移動サービスの導入支援、運行情報等のデジタル化支援（補助率2/3または1/2（地域区分による））                                    |
| 問合せ先   | 未来技術実装担当<br>電話：03-6206-6175                                                                                  | 地域通信振興課<br>ict-town*ml.soumu.go.jp                                                                                                   | スマートシティプロジェクトチーム<br>hqt-smartcity-mlit*gxb.mlit.go.jp                                           | 自動車課モビリティDX室<br>bzl-contact_mobility_pt*meti.go.jp                                     | モビリティサービス推進課<br>hqt-mobilityservice1002*gxb.mlit.go.jp                                                                      |

※迷惑メール対策のため、「@」を「\*」と表示しております。送信の際には、「@」に変更してください。

# 国土交通省 スマートシティ実装化支援事業

全国の牽引役となるモデルプロジェクトとして、地域のスマートシティ実行計画に基づき、データや新技術を活用した先進的な都市サービスの実装に向けて取り組む実証事業を支援。

スマートシティ実装化支援事業  
補 助 2.4 億円 (R7当初)

## 補助要件等（令和7年度採択事業公募時点）

|      | 通常タイプ                                                                                           | 都市サービス実装タイプ                                                                                     | 戦略的スマートシティ実装タイプ <sup>°</sup> 令和7年度創設                       |
|------|-------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------|
| 補助対象 | 実行計画に基づく先進的な都市サービスの実装化に向けて取り組む実証事業                                                              | 実行計画に基づく先進的な都市サービスについて、早期に実証からまちへの実装までを一体的に実施する事業                                               | 国が定める特定の政策テーマに関する先進的な都市サービスについて、早期に実証からまちへの実装までを一体的に実施する事業 |
| 支援条件 | ①民間事業者等・地方公共団体を構成員に含むコンソーシアムであること<br>②都市・地域のビジョン、取組内容等を記載した「スマートシティ実行計画」を策定、コンソーシアムがHPに公開していること | ①② 左と同じ<br>③早期に実証からまちへの実装までを一体的に実施する事業であること（2027年度までに実装すること）<br>④スマートシティ実装計画（複数年にわたる計画も可）を定めること | ①②③④ 左と同じ<br>⑤国が定める特定の政策テーマに合致した事業であること                    |
| 補助率  | 定額補助（上限1,500万円）※                                                                                | 定額補助（上限3,500万円）※                                                                                | 定額補助（上限5,000万円）※                                           |

※実行計画に基づく取組のコンソーシアム負担額が国の補助額を上回ること

## 令和8年度の戦略的スマートシティ実装タイプにおける政策テーマ（案） ※今後変更する可能性があります

### 【テーマ①：地域資源の発掘・発信による地域の賑わい・生業創出】

地域資源（自然・伝統文化・ローカル産業・人的資源など）の収集・データベース化し、地域資源への情報アクセスや利活用を促進、地域資源の活用ニーズと活用アイデアを掛け合わせ、新たなビジネスモデルを創出する仕組みの構築 等

### 【テーマ②：地域における屋内外の面的な見守りのデジタル化】

世帯単位を対象とした見守りを地域に広げ、屋内外で面的な見守りを実現するとともに、地域組織等による迅速な対処を可能とする体制・システムの構築 等

### 【テーマ③：リアルタイムでの環境情報の提供等による回遊の高度化（暑熱対策等）】

エリアの気温、日陰情報等をリアルタイムで可視化するとともに、住民の快適性を低下させないスポットの創出・ルート案内等の手法の開発（通年における技術活用を含む） 等

- ・ 本テーマに合致するニーズをご提出された地方公共団体については、優先的に民間事業者の技術・サービスのご提案、さらには両者のコミュニケーションの場を設けることでマッチングを支援いたします。

# テーマ案1：地域資源の発掘・発信による地域の賑わい・生業創出

デジタル技術を活用し、地域資源の有効活用によって地域における共創経済の創出を目指します

## 目的

地域の多様な資源が十分に利活用されていない現状を踏まえ、デジタル技術による発掘・発信を通して、地域内外への情報発信力を高めるとともに、地域の賑わい・生業を創出する

## 想定するサービスの範囲

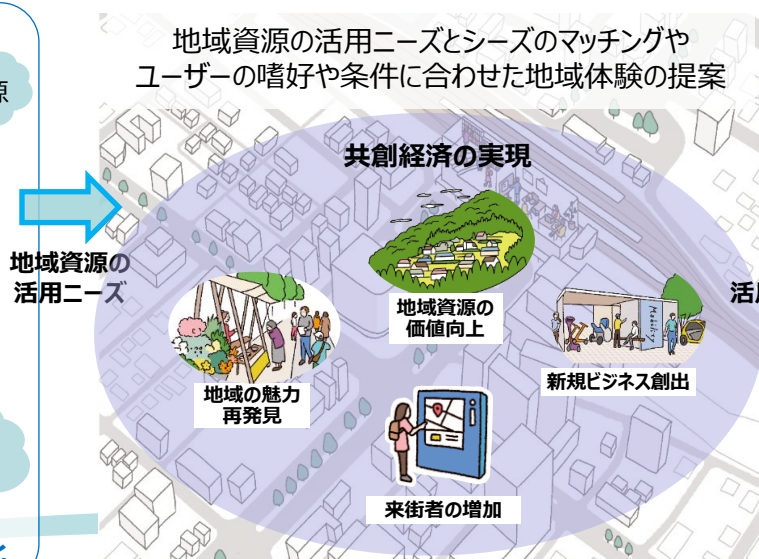
- 地域資源（自然・伝統文化・ローカル産業・人的資源など）の収集・データベース化し、地域資源への情報アクセスや利活用を促進
- 地域資源の活用ニーズと活用アイデアを掛け合わせ、新たなビジネスモデルを創出する仕組みの構築

## 取組イメージ

### 地域資源とその活用ニーズのデータ化



### 活用ニーズと活用アイデアを掛け合わせる仕組み



### まちづくりにコミットする企業・団体・個人等

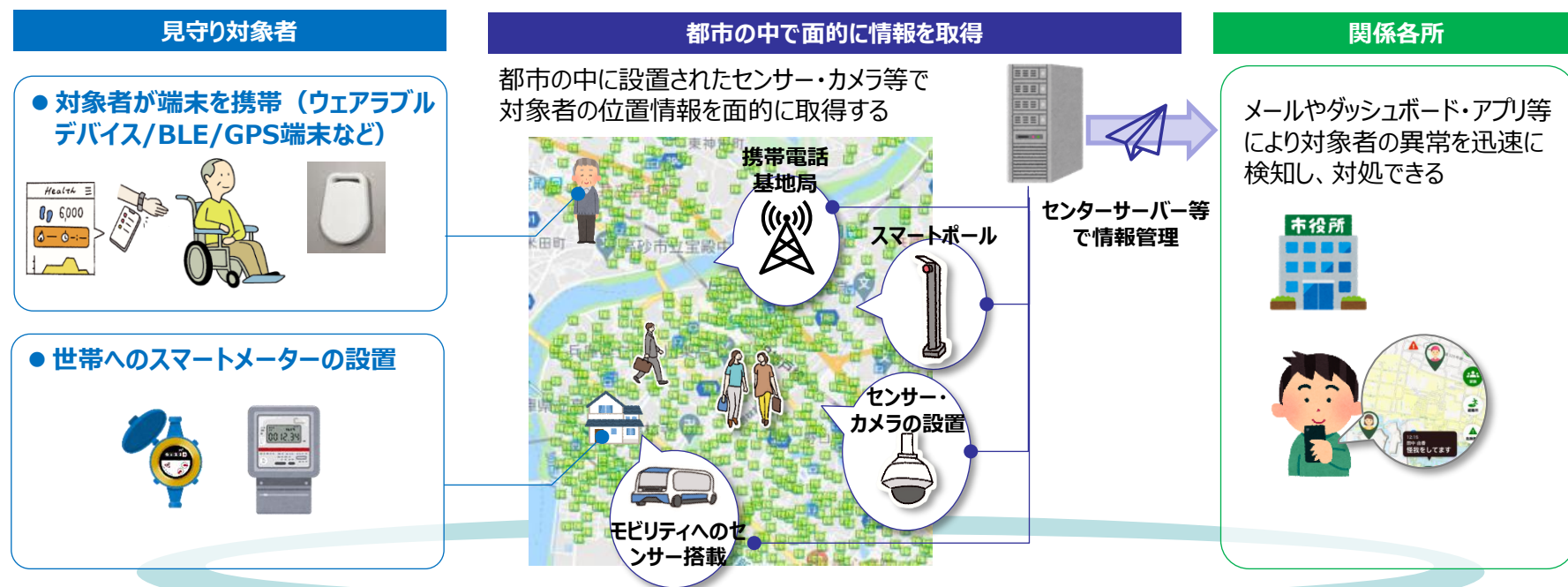


# テーマ案2：地域における面的な見守りのデジタル化

デジタル技術を活用し、地域における面的な高齢者見守りの実現を目指します

|             |                                                                                                                                                 |
|-------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 目的          | スマートメーター等のデジタルツールを活用した、地域における面的な高齢者等の見守りを実現する手法を確立し、安心・安全を提供する                                                                                  |
| 想定するサービスの範囲 | <ul style="list-style-type: none"><li>・世帯単位を対象とした見守りを地域に広げ、面的な見守りを実現する技術の開発</li><li>・上記技術を活用して異常を検知した際に、地域組織等による迅速な対応を可能とする体制・システムの構築</li></ul> |

## 取組イメージ



地域における高齢者等の面的な見守りを、データ取得から、可視化、関係各所での迅速な対応まで、総合的に対応するソリューションの開発

# テーマ案3：リアルタイムでの環境情報の提供等による回遊の高度化（暑熱対策）

気温・日陰等の環境情報をリアルタイムに可視化し、クールスポットの提供等を実施することで、回遊性の向上を目指します

## 目的

夏期の高温化や、猛暑期間の長期化が進行するなか、デジタル技術を活用し、住民・来街者の快適性の低下を防ぎつつ、地域経済の維持を考慮した回遊性向上策を確立する

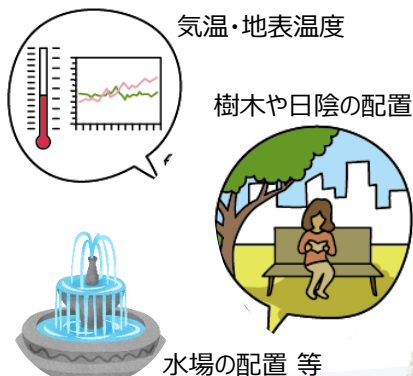
## 想定するサービスの範囲

- ・エリアの気温、地表温度、日陰情報等の情報をリアルタイムで取得し、可視化・発信する技術の開発
- ・上記のリアルタイム情報と連動した、クールスポットを創出する技術の開発
- ・サービス提供による人流への影響を把握する仕組みの構築
- ・サービスの持続性を担保する仕組みの構築（エリア内の店舗・行政等にもメリットのあるサービス戦略）

## 取組イメージ

### 環境データの取得・表示

- センサー等によりリアルタイムで環境データを取得・表示



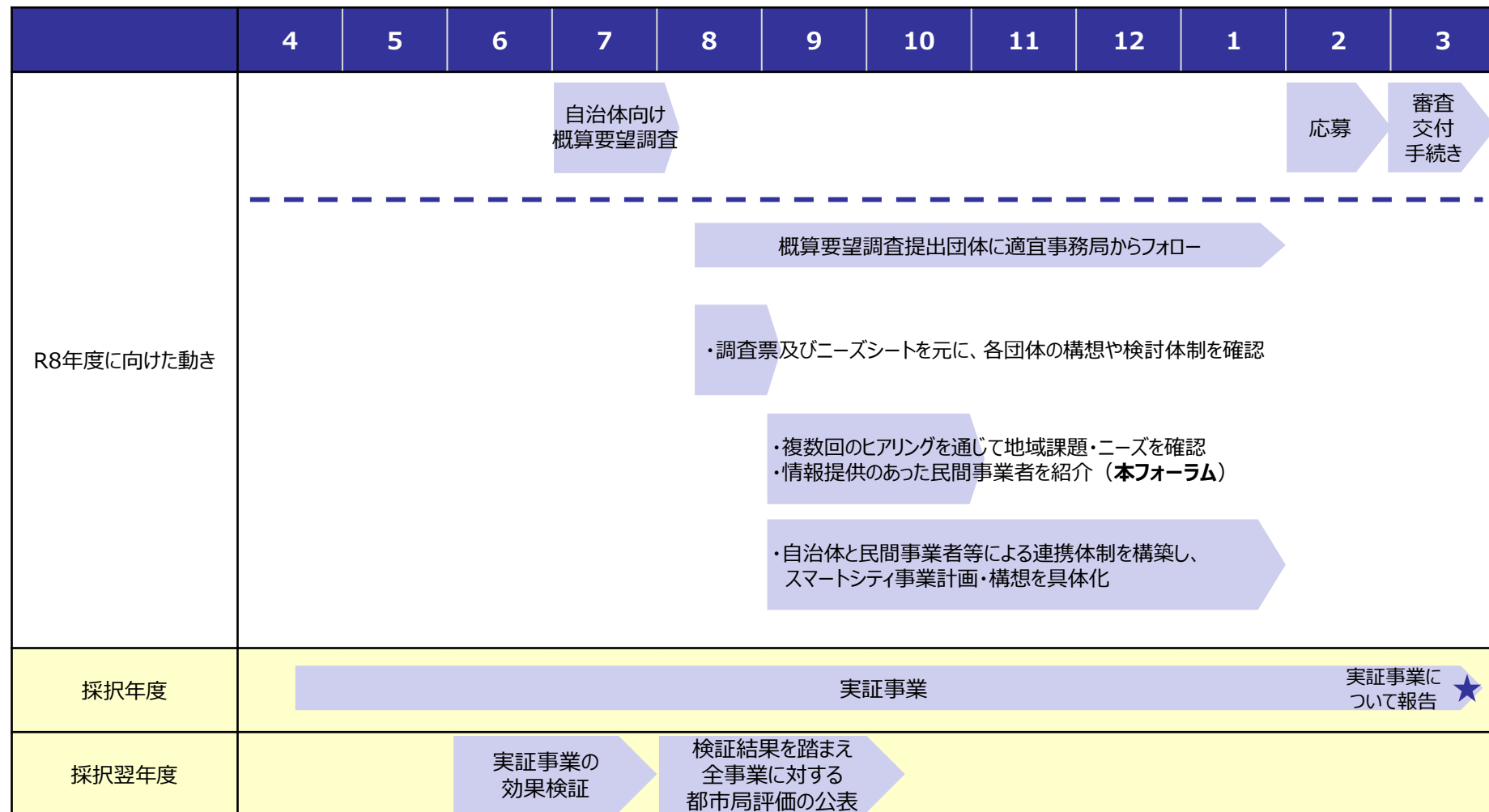
### リアルタイムデータを踏まえた、多様な情報を発信



リアルタイムの環境データの取得から、ルート提案等により来街者の行動変容を促したり、現地の対策オペレーションを高度化するなど、暑熱に対する総合的なソリューションの開発

## 事業スケジュール（想定）

- ・実証期間をより確保できるよう、今年度採択分より応募時期を前倒し。
- ・応募予定の場合、支援条件の確認や都市局への事前相談をお願いします。



# 都市局事業を活用した取組



Google 検索

文字サイズ変更 標準 拡大

音声読み上げ・ルビ振り

検索方法 ▶

ホーム ▶ 国土交通省について ▶ 報道・広報 ▶ 政策・法令・予算 ▶ オープンデータ ▶ お問い合わせ・申請 ▶

## 国際・デジタル

ホーム > 政策・仕事 > 都市 > 国際・デジタル > 先進地域のスマートシティ実行計画・取組内容

### 先進地域のスマートシティ実行計画・取組内容

国土交通省では、全国の牽引役となる先駆的なスマートシティプロジェクトに対し、スマートシティの実現に向けて、都市・地域における将来像、将来像の実現にむけた課題・取組、取組の社会実装に向けたロードマップ、社会実装後の持続可能な取組体制等を示した「スマートシティ実行計画」の策定及び実装に向けた実証事業について、資金、ノウハウの両面から支援を行ってきました。  
この実行計画に基づき、今後も各地でスマートシティが社会実装されるよう、関係府省連携のもと引き続き支援をしてまいります。

| 事業名                            | 実施地区     | 支援実績           | 実行計画 | 取組内容   |        |     | 関連キーワード |      |      |           |      |     |          |          |    |       |        |       | 備考 |
|--------------------------------|----------|----------------|------|--------|--------|-----|---------|------|------|-----------|------|-----|----------|----------|----|-------|--------|-------|----|
|                                |          |                |      | 概要     | 詳細     | 報告書 | モビリティ   | ロボット | ドローン | カメラ・センサー等 | アプリ等 | 顔認証 | 移動・人流データ | インフラ維持管理 | 防災 | 健康・医療 | 賑わい・観光 | エネルギー |    |
| ICTにより健康・快適を実現する市民参加型スマートシティ   | 北海道札幌市   | R1・R2<br>R3    | ○概要  | R2年度   | R2年度   | Q   | ●       |      |      |           |      | ●   |          | ●        |    | ●     | ●      |       |    |
|                                |          |                | ○詳細  | R2-3年度 | R2-3年度 | Q   |         |      |      |           |      | ●   |          | ●        |    | ●     | ●      |       |    |
|                                |          |                | ○本文  | R3年度   | R3年度   | Q   |         |      |      |           |      |     |          | ●        |    |       |        |       |    |
| 仙台市泉区におけるスマートシティ               | 宮城県仙台市   | R1・R2          | ○概要  |        | R1-2年度 |     | ●       |      |      |           |      | ●   | ●        |          |    |       |        |       |    |
|                                |          |                | ○詳細  | R2-3年度 | R2-3年度 | -   | ●       |      |      |           |      | ●   | ●        |          |    |       |        |       |    |
| イノベーションの駆動力としてのスマートシティ         | 秋田県仙北市   | R1・R3          | ○概要  | R1-2年度 | R1-2年度 | Q   |         |      |      |           |      |     |          |          |    |       |        |       |    |
|                                |          |                | ○詳細  | R1-3年度 | R1-3年度 | Q   |         |      |      | ●         |      |     | ●        |          |    |       |        |       |    |
|                                |          |                | ○本文  | R3年度   | R3年度   | Q   |         |      |      | ●         | ●    |     |          |          | ●  |       |        |       |    |
|                                |          |                |      | R3-4年度 | R3-4年度 | Q   |         |      |      | ●         |      |     | ●        |          | ●  |       |        |       |    |
| オプトインによる共助型分散社会の実現（命を守るデジタル防災） | 福島県会津若松市 | R3・R4・R5・R6    |      | R3年度   | R3年度   | Q   |         |      |      |           | ●    |     |          |          | ●  |       |        |       |    |
|                                |          |                | ○概要  | R3-4年度 | R3-4年度 | Q   |         |      |      |           |      |     |          |          | ●  | ●     |        |       |    |
|                                |          |                | ○詳細  | R4年度   | R4年度   | Q   |         |      |      |           |      |     |          |          | ●  |       |        |       |    |
|                                |          |                | ○本文  | R4-5年度 | R4-5年度 | Q   |         |      |      |           | ●    |     |          |          | ●  |       |        |       |    |
|                                |          |                |      | R5年度   | R5年度   | Q   |         |      |      |           | ●    |     |          |          | ●  |       |        |       |    |
|                                |          |                |      | R6年度   | R6年度   | Q   |         |      |      |           | ●    |     |          |          | ●  |       |        |       |    |
| スマートシティ「つくばモデル」                | 茨城県つくば市  | R1・R2<br>R3・R4 |      | R1-2年度 | R1-2年度 | Q   | ●       |      |      |           |      | ●   |          |          |    | ●     |        |       |    |
|                                |          |                | ○概要  | R1-3年度 | R1-3年度 | Q   | ●       |      |      |           |      |     | ●        |          |    |       | ●      |       |    |
|                                |          |                | ○詳細  | R2-3年度 | R2-3年度 | Q   | ●       |      |      |           |      |     |          | ●        |    | ●     |        |       |    |
|                                |          |                | ○本文  | R2-3年度 | R2-3年度 | Q   | ●       |      |      | ●         |      |     |          |          |    |       |        |       |    |
|                                |          |                |      | R3年度   | R3年度   | Q   | ●       |      |      | ●         |      | ●   | ●        |          |    | ●     |        |       |    |
|                                |          |                |      | R4年度   | R4年度   | Q   | ●       |      |      |           |      |     |          |          | ●  |       |        |       |    |

[https://www.mlit.go.jp/toshi/tosiko/toshi\\_tosiko\\_tk\\_000051.html](https://www.mlit.go.jp/toshi/tosiko/toshi_tosiko_tk_000051.html)

# スマートシティ官民連携プラットフォーム

スマートシティの取組を官民連携で加速するため、企業、大学・研究機関、地方公共団体、関係府省等を会員とする「スマートシティ官民連携プラットフォーム」を令和元年度に設立  
官民が一体となって全国各地のスマートシティの取組を強力に推進

## スマートシティプロジェクト

### 全国各地のスマートシティ

全国各地で、様々なスマートシティの取組が始まっています。  
各府省のスマートシティ関連事業におけるプロジェクトをご紹介します。

エリア: 北海道 | 東北 | 関東 | 北陸 | 中部 | 近畿 | 中国 | 四国 | 九州・沖縄 | リセットC

機 関: 内閣府「SIPアーキテクチャ構築及び実証研究」 | 内閣府「未来技術等社会実装事業」 | 総務省「地域課題解決のためのスマートシティ推進事業」 | 経産省「地域新MaaS創出推進事業」 | 国土省「スマートシティ実装化支援事業」 | 国土省「日本版MaaS推進・支援事業」

課 題: 交通・モビリティ | エネルギー | 防災 | インフラ維持管理 | 観光・地域活性化 | 健康・医療 | 農林水産 | 環境 | セキュリティ・見守り | 物流 | 都市計画・整備

プロジェクト一覧表ダウンロードD

ひがし北海道観光型MaaS  
における移動及び  
車両データ収集、利活用実証  
(WILLER 株式会社)

世界トップレベルの「スマート次産業」  
の実現に向けた実証フィールド形  
成による地域創生  
北海道: ひがし北海道エリア

Universal MaaSへ誰もが移動をあきら  
めない世界へ  
北海道: 札幌市・旭川市・横須賀市

スマートウェルネスシティ協議会  
北海道: 札幌市

<https://www.mlit.go.jp/scpf/index.html>

## スマートシティの取組み

### スマートシティに関するニーズ・シーズ集

会員及びオブザーバーよりご提案いただいた、スマートシティに関するニーズ・シーズ提案を、下記「+」マークをクリックした先に掲載しております。  
新規フォーマットでニーズ・シーズ提案を行っていただいている団体は各団体独自のサムネイルで表示しております。

+ ニーズ提案      ニーズ提案一覧表ダウンロードD

- シーズ提案      シーズ提案一覧表ダウンロードD

課 題: 交通・モビリティ | エネルギー | 防災 | インフラ維持管理 | 観光・地域活性化 | 健康・医療 | 農林水産 | 環境 | セキュリティ・見守り | 物流 | 都市計画・整備

団体名順: # | A | B | C | D | E | F | G | H | I | J | K | L | M | N | O | P | Q | R | S | T | U | V | W | X | Y | Z | あり行 | かり | さ行 | た行 | な行 | は行 | ま行 | や行 | ら行 | わ行 |

地方公共団体の課題・目標を解決・実現するために、ガラスアンテナ・IoT機器の設置技術  
AGC㈱

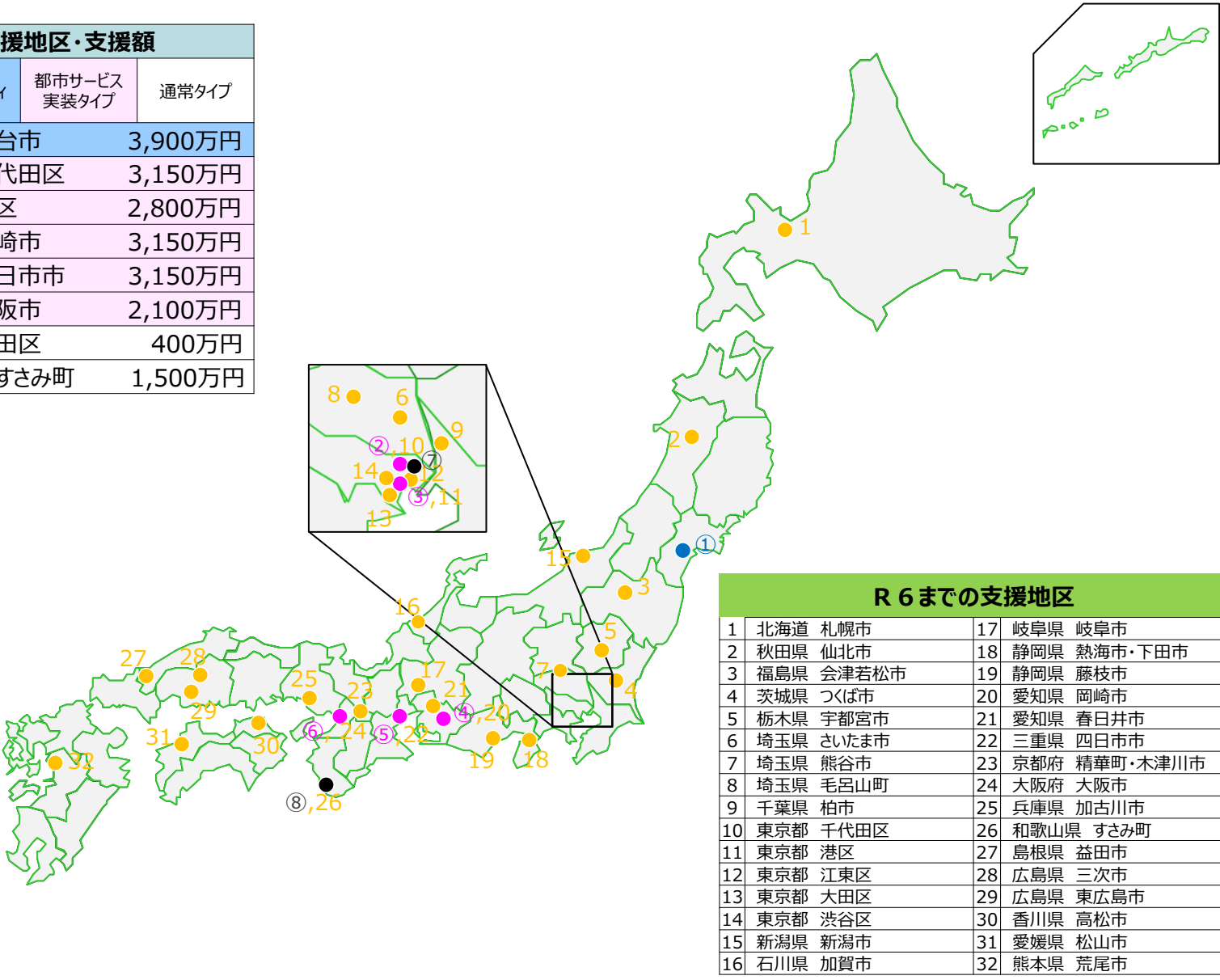
児童の登下校時の安全対策強化、他分野における業務の効率化やデータ連携まで、一括対応するアプリ（クラウド）サービス HAZARD Buster  
㈱ALL LINKAGE

「AIが子どもに付き添い、見守る」をコンセプトに開発された子ども見守りGPSサービス  
Bsize㈱

検証可能なスキル、暗号化技術を活用した認証、書類のDX化を促し、あらゆる社会活動における信頼性と効率性を高める技術  
Digit.link Japan合同会社

# 令和7年度 スマートシティ実装化支援事業 支援地区

| R7 支援地区・支援額 |                         |                 |         |
|-------------|-------------------------|-----------------|---------|
| 【凡例】        | 戦略的<br>スマートシティ<br>実装タイプ | 都市サービス<br>実装タイプ | 通常タイプ   |
| ①           | 宮城県                     | 仙台市             | 3,900万円 |
| ②           | 東京都                     | 千代田区            | 3,150万円 |
| ③           | 東京都                     | 港区              | 2,800万円 |
| ④           | 愛知県                     | 岡崎市             | 3,150万円 |
| ⑤           | 三重県                     | 四日市市            | 3,150万円 |
| ⑥           | 大阪府                     | 大阪市             | 2,100万円 |
| ⑦           | 東京都                     | 墨田区             | 400万円   |
| ⑧           | 和歌山県                    | すさみ町            | 1,500万円 |



| R 6までの支援地区 |     |       |    |      |          |
|------------|-----|-------|----|------|----------|
| 1          | 北海道 | 札幌市   | 17 | 岐阜県  | 岐阜市      |
| 2          | 秋田県 | 仙北市   | 18 | 静岡県  | 熱海市・下田市  |
| 3          | 福島県 | 会津若松市 | 19 | 静岡県  | 藤枝市      |
| 4          | 茨城県 | つくば市  | 20 | 愛知県  | 岡崎市      |
| 5          | 栃木県 | 宇都宮市  | 21 | 愛知県  | 春日井市     |
| 6          | 埼玉県 | さいたま市 | 22 | 三重県  | 四日市市     |
| 7          | 埼玉県 | 熊谷市   | 23 | 京都府  | 精華町・木津川市 |
| 8          | 埼玉県 | 毛呂山町  | 24 | 大阪府  | 大阪市      |
| 9          | 千葉県 | 柏市    | 25 | 兵庫県  | 加古川市     |
| 10         | 東京都 | 千代田区  | 26 | 和歌山県 | すさみ町     |
| 11         | 東京都 | 港区    | 27 | 島根県  | 益田市      |
| 12         | 東京都 | 江東区   | 28 | 広島県  | 三次市      |
| 13         | 東京都 | 大田区   | 29 | 広島県  | 東広島市     |
| 14         | 東京都 | 渋谷区   | 30 | 香川県  | 高松市      |
| 15         | 新潟県 | 新潟市   | 31 | 愛媛県  | 松山市      |
| 16         | 石川県 | 加賀市   | 32 | 熊本県  | 荒尾市      |

## ② 講演

(登壇団体：兵庫県加古川市)

### ③ ピッチ (登壇団体：9事業者)

# ブレイクアウトルームのご案内

- 国土交通省「スマートシティ実装化支援事業」において、令和8年度の戦略的スマートシティ実装タイプにおける政策テーマ（案）の3案について各ルームに分かれます。登壇者情報は事前に送付させていただいた資料に掲載しております。
- 時間の関係で、本日まで紹介できない団体からのシーズについても事前に送付させていただいた資料に掲載しております。是非ご確認ください。

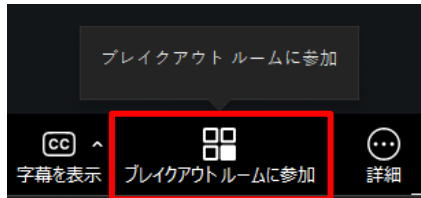
|       | テーマ① ルーム                   | テーマ② ルーム             | テーマ③ ルーム                          |
|-------|----------------------------|----------------------|-----------------------------------|
|       | “地域資源の発掘・発信による地域の賑わい・生業創出” | “地域における面的な見守りのデジタル化” | “リアルタイムでの環境情報の提供等による回遊の高度化（暑熱対策）” |
| 1事業者目 | 株式会社ジョルテ                   | 株式会社otta             | あいおいニッセイ同和損害保険株式会社                |
| 2事業者目 | ジオテクノロジーズ株式会社              | NTT西日本株式会社           | グリーンブルー株式会社                       |
| 3事業者目 | 株式会社フォーラムエイト               | アイテック阪急阪神株式会社        | 株式会社構造計画研究所                       |

※1事業者あたり7分

# ブレイクアウトルームへの参加方法

## ■PC等でのご入室の場合

- ① 画面下部のミーティングコントロールの「ブレイクアウトルーム」オプションをクリックします。



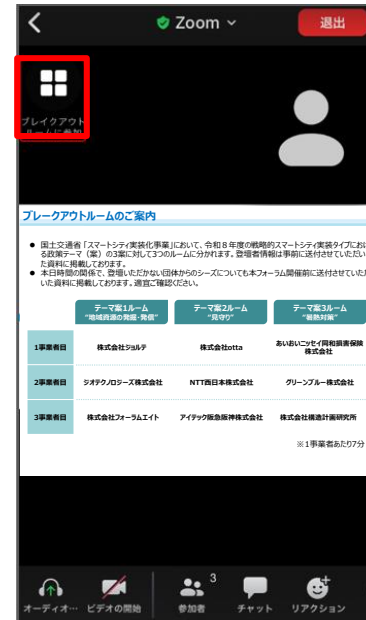
- ② ブレイクアウトルームのリストが表示されます。参加したいブレイクアウトルームの「参加」をクリックします。



- ③ 必要に応じて繰り返して他のブレイクアウトルームに参加します。

## ■スマートフォン等でのご入室の場合

- ① 画面左上にある「ブレイクアウトルームに参加」オプションをタップします。



- ② ブレイクアウトルームのリストが表示されます。参加したいブレイクアウトルームをタップし、「参加」をタップします。



- ③ 必要に応じて繰り返して他のブレイクアウトルームに参加します。

## ご質問がある場合

- ご質問がある場合、チャット欄にてご質問事項をご記入ください。
- ピッチ事業者の持ち時間のうち、回答時間があれば回答いただきます。
- 回答時間切れとなった場合は、個別相談会（任意参加）にご参加いただけますようお願いいたします。

① 画面下部のミーティングコントロールの「チャット」オプションをクリックします。



② チャット画面では、宛先を「全員」とし、本文に質問をされたい事業者名、質問者の団体名・氏名を記載のうえ、質問内容を記載します。

A screenshot of a chat input form. At the top, '宛先:' (To:) is followed by a blue button with '全員' (Everyone) and a dropdown arrow, which is highlighted with a red box. Below this, '@事業者名' (Business Name) is highlighted with a red box. The main text area contains 'XXX（団体名）のXX（氏名）と申します。' and 'XXXについて教えてください。', with the first line highlighted by a red box. At the bottom, there are icons for text, emojis, attachments, and a blue send button with a white arrow.

# 【テーマ①ルーム】

地域資源の発掘・発信による地域の賑わい・生業創出

# テーマ案1：地域資源の発掘・発信による地域の賑わい・生業創出

デジタル技術を活用し、地域資源の有効活用によって地域における共創経済の創出を目指します

## 目的

地域の多様な資源が十分に利活用されていない現状を踏まえ、デジタル技術による発掘・発信を通して、地域内外への情報発信力を高めるとともに、地域の賑わい・生業を創出する

## 想定するサービスの範囲

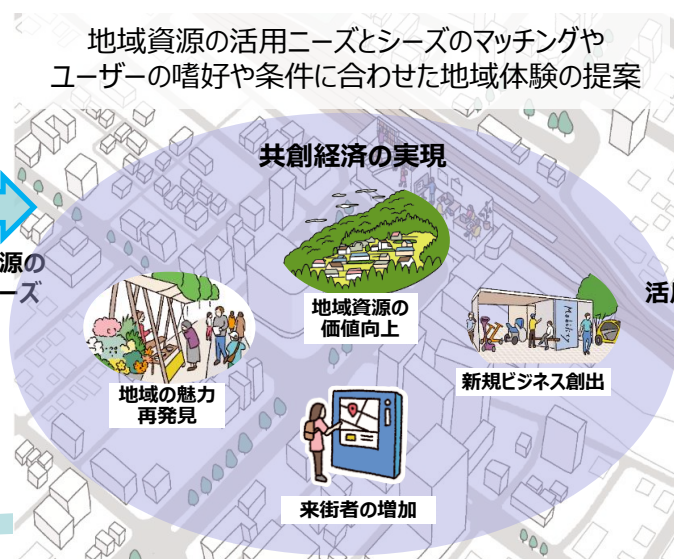
- ・地域資源（自然・伝統文化・ローカル産業・人的資源など）の収集・データベース化し、地域資源への情報アクセスや利活用を促進
- ・地域資源の活用ニーズと活用アイデアを掛け合わせ、新たなビジネスモデルを創出する仕組みの構築

## 取組イメージ

### 地域資源とその活用ニーズのデータ化



### 活用ニーズと活用アイデアを掛け合わせる仕組み



### まちづくりにコミットする企業・団体・個人等



# 【テーマ②ルーム】

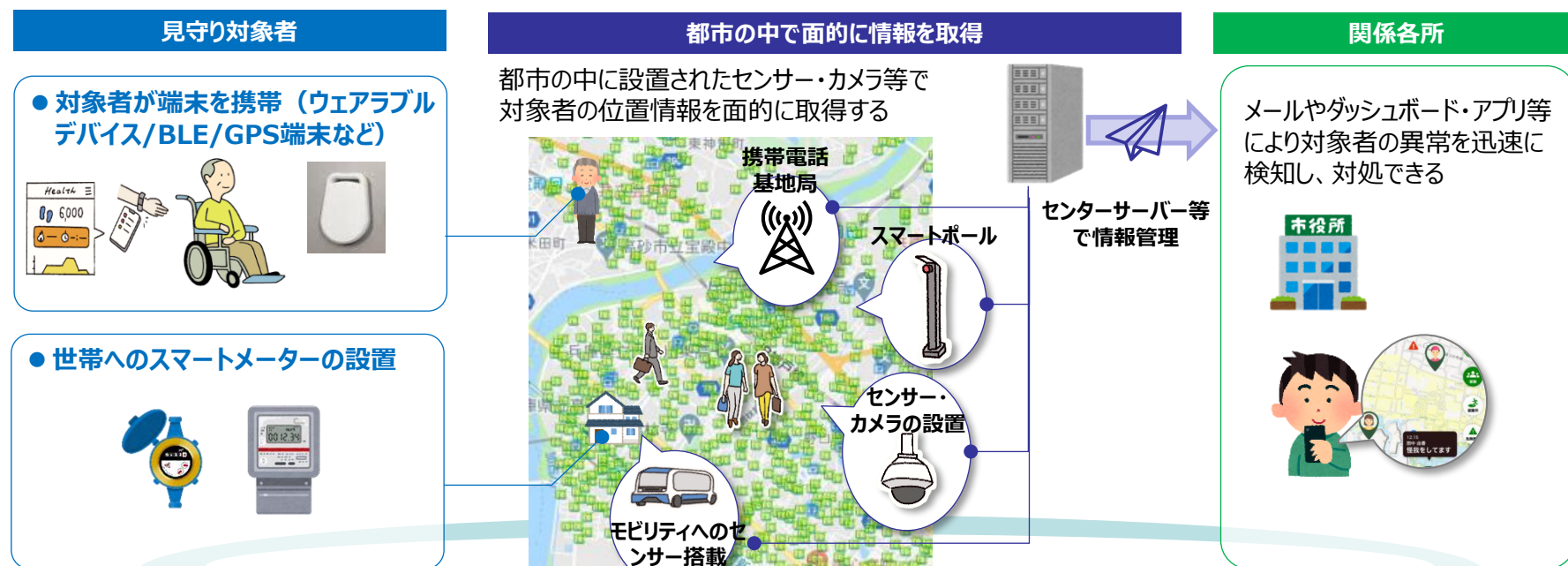
地域における面的な見守りのデジタル化

# テーマ案2：地域における面的な見守りのデジタル化

デジタル技術を活用し、地域における面的な高齢者見守りの実現を目指します

|             |                                                                                                                                                 |
|-------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 目的          | スマートメーター等のデジタルツールを活用した、地域における面的な高齢者等の見守りを実現する手法を確立し、安心・安全を提供する                                                                                  |
| 想定するサービスの範囲 | <ul style="list-style-type: none"><li>・世帯単位を対象とした見守りを地域に広げ、面的な見守りを実現する技術の開発</li><li>・上記技術を活用して異常を検知した際に、地域組織等による迅速な対応を可能とする体制・システムの構築</li></ul> |

## 取組イメージ



地域における高齢者等の面的な見守りを、データ取得から、可視化、関係各所での迅速な対応まで、総合的に対応するソリューションの開発

## 【テーマ③ルーム】

リアルタイムでの環境情報の提供等による回遊の高度化（暑熱対策）

# テーマ案3：リアルタイムでの環境情報の提供等による回遊の高度化（暑熱対策）

気温・日陰等の環境情報をリアルタイムに可視化し、クールスポットの提供等を実施することで、回遊性の向上を目指します

## 目的

夏期の高温化や、猛暑期間の長期化が進行するなか、デジタル技術を活用し、住民・来街者の快適性の低下を防ぎつつ、地域経済の維持を考慮した回遊性向上策を確立する

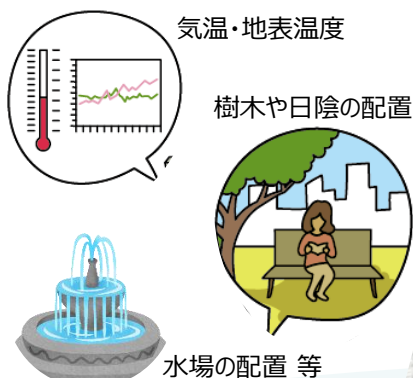
## 想定するサービスの範囲

- ・エリアの気温、地表温度、日陰情報等の情報をリアルタイムで取得し、可視化・発信する技術の開発
- ・上記のリアルタイム情報と連動した、クールスポットを創出する技術の開発
- ・サービス提供による人流への影響を把握する仕組みの構築
- ・サービスの持続性を担保する仕組みの構築（エリア内の店舗・行政等にもメリットのあるサービス戦略）

## 取組イメージ

### 環境データの取得・表示

- センサー等によりリアルタイムで環境データを取得・表示



### リアルタイムデータを踏まえた、多様な情報を発信



リアルタイムの環境データの取得から、ルート提案等により来街者の行動変容を促したり、現地の対策オペレーションを高度化するなど、暑熱に対する総合的なソリューションの開発

## 4 閉会

**5 個別相談会**  
**※任意参加**